

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 8 月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1(1)	理念の中に地域との関わりを連想できるような文言がない。	理念の中に地域との関わりを持てるような趣旨の言葉を盛り込む。	理念に基づきケアできるように、理解を深め実践できているか検討する機会を多く持つ。地域に根差したグループホームを築けるよう、外出やボランティアの方との交流を持つことに努める。	6ヶ月
2	4(3)	運営推進会議の議論内容が薄い。ご家族への開示が出来ていない。	事故報告や事故の内容、運営状況や取り組みなどを詳しく報告する。またヒヤリハットや地域の意見を検討する。	運営推進会議を6回のうち3回はウィズユーだけで行う。ヒヤリハット、事故などの取り組みを報告し、ご家族に議事録の開示及び送付を行う。今後の行事予定や外出の予定などをお知らせする。	3ヶ月
3	35(13)	夜間想定避難訓練をしていない。	夜間を想定した避難訓練を行う。	BCPを元に夜間を想定した消防訓練を行う。地域の消防訓練に参加するなど、災害時に地域の方の協力が得られるよう取り組む。	6ヶ月
4	36(14)	個人情報の書類の管理が出来ていない。	夜間は事務所の鍵を閉める。	巡視の時や長時間事務所を離れる時などは、施錠するよう心掛ける。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。